

第 36 回 経営協議会議事録

日 時 平成 22 年 6 月 17 日(木) 10:00～11:30
場 所 本部棟大会議室
出席者 長澤学長，金山理事・副学長，吉田理事・副学長，棚橋理事，
山口副学長・事務局長，前田副学長，斎藤委員，鈴木委員，柚原委員，渡辺委員
欠席者 大社委員，米沢委員
陪席者 竹川監事，牧野副学長，宮本副学長

議事に先立ち，議長から，5 月 27 日開催の第 35 回経営協議会議事録については，案を事前に電子メールにて構成員に配付し内容の確認を行ったところ，特に修正箇所がないことから，原案どおり確定したい旨諮られ，承認した。

議長から，今回から経営協議会委員として出席する 斎藤 光一(さいとう こういち)，前田 龍一郎(まえだ りゅういちろう)両委員の紹介があり，斎藤委員から挨拶があった。

議 題

1) 育児休業規程の一部改正について

議長から発議のあと，吉田理事から，平成 22 年 6 月 30 日付けで「育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律」が施行されることに伴う本学育児休業規程の一部改正について説明があった。

続いて，企画総務部長から，資料 1 に基づき改正内容について説明があった。

また，吉田理事からは，改正にあたっては，教職員の過半数代表者から同意が得られている旨報告があった。

審議の結果，原案どおり承認した。

2) 平成 23 年度概算要求について

議長から発議のあと，事務局長から，資料 2 に基づき，平成 23 年度概算要求に係る重点事項について説明があった。

審議の結果，原案どおり承認した。

3) 平成 21 事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告について

議長から発議のあと，吉田理事から，平成 21 事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告についての実施内容・方法等の説明があった。

続いて、企画課長から、今後の取り扱い、スケジュールについて、及び、資料 3-1~3-5 に基づき、報告書の内容について説明があった。

また、吉田理事から、最終的に提出する報告書については、学長に一任いただいた上でまとめ、提出する予定である旨発言があった。

構成員から以下のような発言があった。

- ・ 中期目標の達成状況において、基盤教育のみならず、より実践的な基礎実験力の考え方を組み込んだ方がよい。実践的な英語教育に力を入れてみてはどうか。
- ・ 現状分析において、基礎理論と実践との融合、地域を巻き込んだ学びあいについての書き方を充実させた方がよい。

審議の結果、原案どおり承認した。

4) 大学機関別認証評価自己評価書について

議長から発議のあと、吉田理事から、大学機関別認証評価についての実施内容・方法等の説明があった。

続いて、企画課長から、今後の取り扱い、スケジュールについて、及び、資料 4 に基づき、報告書の内容について説明があった。

また、吉田理事から、最終的に提出する報告書については、学長に一任いただいた上でまとめ、提出する予定である旨発言があった。

構成員から、ホームページのシラバスについて、授業の概要、目標の記載内容があまりに個人差がありすぎるので、公開の際は目立つので統一すべきとの発言があり、前田副学長から、ある程度までは教員の自主性に任せていたが、現在、判断によっては、個別に修正願い、統一されるよう処置を行っている旨発言があった。

審議の結果、原案どおり承認した。

5) 第 1 期中期目標期間における事業報告について

議長から発議のあと、吉田理事から、第 1 期中期目標期間における事業報告について説明があった。

続いて企画課長から、資料 5 に基づき、報告書の内容について説明があった。

また、吉田理事から、最終的に提出する報告書については、学長に一任いただいた上でまとめ、提出する予定である旨発言があった。

審議の結果、原案どおり承認した。

議長から、第 37 回経営協議会は、10 月 21 日(木)10 時から、本部棟大会議室において開催する予定である旨発言があった。

以 上